

立教大学ジェンダーフォーラム2022・2023年度新着図書一覧

2024年4月9日

No.	著者	タイトル	出版社	出版年
1	多賀太・伊藤公雄・安藤哲也	男性の非暴力宣言: ホワイトリボン・キャンペーン	岩波書店	2015
2	堀川修平	気づく立ち上がる 育てる: 日本の性教育史におけるクィアペダゴジー	エイデル研究所	2022
3	熱田敬子・金美珍・梁永山聡子・張瑋容・曹曉彤編	ハッシュタグだけじゃ始まらない: 東アジアのフェミニズム・ムーブメント	大月書店	2022
4	鹿嶋敬	なぜ働き続けられない?: 社会と自分の力学	岩波書店	2019
5	池田弘乃	ケアへの法哲学: フェミニズム法理論との対話	ナカニシヤ出版	2022
6	久保原大	血のつながりと家族のかたち: わたしたちが血縁を意識するとき	晃洋書房	2021
7	藤井ひろみ	レズビアンヘルスと看護研究: レズビアン・バイセクシュアル女性が安心して受けられる医療・健康支援とは	晃洋書房	2020
8	鹿嶋敬	男女平等は進化したか: 男女平等参画基本計画の策定、施策の監視か	新曜社	2017
9	ジュヌヴィエーヴ・フレス著、石田久仁子訳	同意: 女性解放の思想の系譜をたどって	明石書店	2022
10	レベッカ・ハージク著、飯原裕美訳	脱毛の歴史: ムダ毛をめぐる社会・性・文化	東京堂出版	2019
11	工藤晴子	難民とセクシュアリティ: アメリカにおける性的マイノリティの包摂と排除	明石書店	2022
12	山口のり子	愛を言い訳にする人たち: DV被害男性700人の告白	梨の木舎	2016
13	竹崎一真・山本敦久編	ポストヒューマン・スタディーズへの招待: 身体とフェミニズムをめぐる11	堀之内出版	2022
14	阪井裕一郎	事実婚と夫婦別姓の社会学 改訂新版	白澤社	2022
15	伊藤公雄	<男らしさ>のゆくえ: 男性文化の文化社会学	新曜社	1993
16	植村恒一郎・横田祐美子・深海菊絵・岡野八代・志田哲之・阪井裕一郎・久保田裕之	結婚の自由: 「最小結婚」から考える	白澤社	2022
17	周司あきら	トランス男性によるトランスジェンダー男性学	大月書店	2021
18	ショーン・フェイ著、高井ゆと里訳、清水晶子	トランスジェンダー問題—議論は正義のために	明石書店	2022
19	佐藤文香	女性兵士という難問—ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学	慶應義塾大学出版会	2022
20	パッハー・アリス	したいけど、めんどくさい—日本のセックスレス現象を社会学する	晃洋書房	2022
21	岡田桂／山口理恵子／稲葉佳奈子	スポーツとLGBTQ+—シスジェンダー男性優位文化の周縁	晃洋書房	2022
22	浅倉むつ子	新しい労働世界とジェンダー平等	かもがわ出版	
23	ロビン・スティーブソン著、塚原久美訳、福田和子解説、北原み	中絶がわかる本	アジュマ	2022
24	鮎川ばて	東京大学「ボーカロイド音楽論」講義	文藝春秋	2022
25		シモーヌ Vol. 6	現代書館	2022
26	杉田俊介	マジョリティ男性にとってまっとうさとは何か—#MeTooに加われない男	集英社	2022
27	シーラ・ジェフリーズ著、GCジャパン翻訳グループ訳	美とミソジニー—美容行為の政治学	慶應義塾大学出版会	2022
28	ポール・B. プレシアド著、藤本一勇訳	カウンターセックス宣言	法政大学出版局	2022
29	アンジェラ・マクロビー著、田中東子／河野真太郎訳	フェミニズムとレジリエンスの政治—ジェンダー、メディア、そして福祉の終焉	青土社	2022
30	清水晶子	フェミニズムってなんですか?	文藝春秋	2022
31	杉田映理／新本万里子編	月経の人類学—女子生徒の「生理」と開発支援	世界思想社	2022
32	水口紀勢子	映画の母性—三益愛子を巡る母親像の日米比較 改訂増補版	彩流社	2005
33	キャスリーン・M・ブリー著、鈴木彩加訳	レイズム運動を理解する—理論、方法、調査	人文書院	2022
34		IWAKAN Vol.4	Creative Studio REING	2022
35		エトセトラ Vol.7	エトセトラブックス	2022
36	清水晶子／ハン・トンヒョン／飯野由里子著	ポリティカル・コレクティブからどこへ	有斐閣	2022
37	レイウイン・コンネル著、伊藤公雄訳	マスキュリニティーズ—男性性の社会科学	新曜社	2022
38	メアリー・ホークスワース著、新井美佐子・左高慎也・島袋海理・見崎恵子訳	ジェンダーと政治理論: インターセクショナルなフェミニズムの地平	明石書店	2022
39	清田隆之	自慢話でも武勇伝でもない「一般男性」の話から見た生きづらさと男らしさのこと	扶桑社	2022
40	古橋悌二・ダムタイプ	メモランダム 古橋悌二	リトルモア	2020
41	竹田恵子	生きられる「アート」: パフォーマンス・アート《S/N》とアイデンティティ	ナカニシヤ出版	2020
42	村田晶子・森脇健介・矢内 琴江・弓削尚子	ジェンダーのとびらを開こう: 自分らしく生きるために	大和書房	2022

43	香月孝史・上岡磨奈・中村香住編著	アイドルについて葛藤しながら考えてみた:ジェンダー／パーソナリティ／＜推し＞	青弓社	2022
44	ダイナ・レイミー・ベリー／カリ・ニコール・グロス著、兼子 歩・坂下史子・土屋和代 訳	アメリカ黒人女性史(再解釈のアメリカ史・1)	勁草書房	2022
45	カイル・マイヤーズ著、上田 勢子訳	ピンクとブルーに分けない育児:ジェンダー・クリエイティブな子育ての記録	明石書店	2022
46	キャロル・ギリガン著、川本隆史・川辺恵理子・米典子訳	もうひとつの声で:心理学の理論とケアの倫理	風行社	2022
47	横山広美	なぜ理系に女性が少ないのか	幻冬舎	2022
48	柏木博	家事の政治学	岩波書店	2015
49	田中雅一編	侵犯する身体	京都大学学術出版会	2017
50	額賀美紗子・藤田結子	働く母親と階層化:仕事・家庭教育・食事をめぐるジレンマ	勁草書房	2022
51	大森義明・永瀬伸子	労働経済学をつかむ	有斐閣	2022
52	江原由美子	持続するフェミニズムのために:グローバル化と「第二の近代」を生き抜く理論へ	有斐閣	2022
53	ダイアン・J・グッドマン著、出口真紀子監訳、田辺希久子訳	真のダイバーシティをめざして:特権に無自覚なマジョリティのための社会的公正教育	上智大学出版	2022
54	ロンダ・シービンガー著、小川真里子・藤岡伸子・家田貴子訳	科学史から消された女性たち:アカデミー下の知と創造性 改訂新版	工作舎	2022
55	宮津多美子	人種・ジェンダーからみるアメリカ史:丘の上の超大国の500年	明石書店	2022
56	サラ・アーメッド著、飯田麻結訳	フェミニスト・キルジョイ	人文書院	2022
57	河野真太郎	新しい声を聞くほぐたち	講談社	2022
58	C・サラ・ソー著、和田春樹解説、山岡由美	慰安婦問題論	みすず書房	2022
59	昭和女子大学女性文化研究所編	コロナ禍の労働・生活とジェンダー	御茶の水書房	2023
60		シモーヌ Vol.7 生と性 共存するフェミニズム	現代書館	2022
61	三浦まり	さらば、男性政治	岩波書店	2023
62	瀬治山角	ジェンダーがよくわかる本 多様性時代のリテラシー	秀和システム	2022
63	本庄豊	山本宣治に学ぶ「科学・共同・ジェンダー」—市民と野党の共同の原点がここにある	日本機関紙出版	2021
64	河野貴代美 対談:岡野八代	わたしを生きる知恵—80歳のフェミニストカウンセラーからあなたへ	三一書房	2018
65	井口裕紀子	SNSフェミニズム—現代アメリカの最前線	人文書院	2022
66	治部れんげ／田中東子／浜田敬子ほか	いいね！ボタンを押す前に—ジェンダーから見るネット空間とメディア	垂紀書房	2023
67	アンジェラ・マクロビー著、田中東子監訳、中條千晴／竹崎一真／中村香住訳	クリエイティブであれ—新しい文化産業とメディア	共栄書房	2023
68	NPO法人Waffle	わたし×IT=最強説—女子&ジェンダーマイノリティがITで活躍するための手引書	リトル・モア	2023
69	インティ・シャベス・ペレス著、みつつん訳、重見大介医療監修	RESPECT—男の子が知っておきたいセックスのすべて	現代書館	2021
70	ジョルジャ・リーブ著、宮崎真紀訳	プロジェクト・ファザーフッド—アメリカで最も凶悪な街で「父」になること	晶文社	2021
71	鷺谷花	姫とホモソーシャル—半信半疑のフェミニズム映画批評	青土社	2022
72	出雲まろう責任編集	虹の彼方に—レズビアン・ゲイ・クィア映画を読む	現代書館	2005
73	エリス・ヤング著、上田勢子訳	ノンバイナリーがわかる本—heでもsheでもない、theyたちのこと	明石書店	2021
74	ジェンダー法政策研究所／辻村みよ子／糖塚康江／大山礼子編	選択的夫婦別姓は、なぜ実現しないのか?—日本のジェンダー平等と政治	共栄書房	2022
75	白井千晶編著	アジアの出産とテクノロジー—リプロダクションの最前線	勉誠出版	2022
76	中国ジェンダー研究会	中国の娯楽とジェンダー	勉誠出版	2022
77	落合恵美子／森本一彦／平井晶子編	アジアの家族と親密圏 第3巻—セクシュアリティとジェンダー	有斐閣	2022
78	S・ウォルビー／H・ゴットフリート／K・ゴットシェル／大沢真理編著、大沢真理編訳	知識経済をジェンダー化する—労働組織・規制・福祉国家	ミネルヴァ書房	2016
79	安井真奈美	狙われた身体—病いと妖怪とジェンダー	平凡社	2022
80	レスリー・カーン著、東辻賢治郎訳	フェミニスト・シティ	晶文社	2022
81	カイラ・シュラー著、飯野由里子監訳、川副	ホワイト・フェミニズムを解体する—インターセクショナル・フェミニズムによる対抗史	明石書店	2023

82	木下頌子／渡辺一暁 ／飯塚理恵／小草泰	分析フェミニズム基本論文集	慶應義塾大学出版会	2022
83	日外アソシエーツ	家庭・社会・ジェンダー レファレンスブック	日外アソシエーツ	2023
84	中根千絵他	異性装—歴史の中の性の越境者たち	集英社インターナショナル	2023
85	鈴木みのり／和田彩花 特集編集	エトセトラ Vol.8 アイドル、労働、リップ	エトセトラブックス	2023
86	多賀太	ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方—ワーク・ライフ・バランスと持続可能な社会の発展のために	時事通信出版局	2022
87	ケイト・マン著、鈴木彩加 ／青木梓紗訳	エンタイトル—男性の無自覚な資格意識はいかにして女性を傷つけるか	人文書院	2023
88	東京大学B'AIグローバル・フォーラム／板津木綿子 ／久野愛編	AIから読み解く社会—権力化する最新技術	東京大学出版会	2023
89	佐野敦子	デジタル化時代のジェンダー平等—メルケルが拓いた未来の社会デザ	春風社	2023
90	山崎朋子	近代日本の「手芸」とジェンダー	世織書房	2005
91	杉浦郁子	「地方」と性的マイノリティ—東北6県のインタビューから	青弓社	2022
92	玉城福子	沖縄とセクシュアリティの社会学	人文書院	2022
93	志村三代子／ヨハン・ノルドストロム ／鳩飼未緒編	日活ロマンポルノ性の美学と政治学	水声社	2022
94	菅野優香	クィア・シネマ—世界と時間に別の仕方 で存在するために	フィルムアート社	2023
95	雑賀広海	混乱と遊戯の香港映画—作家性、産業、境界線	水声社	2023
96	富坂キリスト教センター編 ／山下明子・山口里子・大嶋果織・堀江有里・水島祥子・工藤万里江・藤原佐和子	日本におけるキリスト教フェミニスト運動史1970年から2022年まで	新教出版社	2023
97	生売買当事者ネットワーク・ムンチ著、萩原恵美訳、金富子監修、小野沢あかね解説	無限発話—買われた私たちが語る性売買の現場	梨の木舎	2023
98		ごんずい 169号	一般社団法人水俣病センター相	2023
99	伊藤 春奈 (特集編)	エトセトラ Vol.9	エトセトラブックス	2023
100	シモーヌ編集部編	シモーヌ Vol. 8	現代書館	2023
101	アンジェラ・チェン	ACE アセクシュアルから見たセックスと社会のこと	左右社	2023
102	平井 和子	占領下の女性たち 日本と満洲の性暴力・性売買・「親密な交際」	岩波書店	2023
103	クリストファー・オールドストーン＝ムア	ヒゲの文化史 男性性／男らしさのシンボルはいかにして生まれたか	ミネルヴァ書房	2023
104	山口 智美	宗教右派とフェミニズム	青弓社	2023
105	マイケル・ブロンスキー	クィアなアメリカ史	勁草書房	2023
106	永井 愛	言葉を手がかりに 見る、伝える、考えること	集英社クリエイティブ	2022
107	望月 重信	ジェンダー化社会を超えて 教育・ライフコース・アイデンティティ	学文社	2016
108	岐阜聖徳学園大学外国語学部	アカデミック・ダイバーシティの創造	彩流社	2022
109	女性労働問題研究会	女性労働研究 第66号 コロナ禍と日韓女性労働者	女性労働問題研究会	2022
110	松村 由利子	ジャーナリストと謝野晶子	短歌研究社	2022
111	飯田 祐子	プロレタリア文学とジェンダー 階級・ナラティブ・インターセクショナリティ	青弓社	2022
112	反トランス差別ブックレット編集部	われらはすでに共にある 反トランス差別ブックレット	現代書館	2023
113	金原 ひとみ	私小説	河出書房新社	2023
114	杉田 俊介	男がづらい! 資本主義社会の「弱者男性」論	ワニブックス	2022
115	曽根 ひろみ	娼婦と近世社会 新装版	吉川弘文館	2023
116	柳谷 慶子	江戸のキャリアウーマン 奥女中の仕事・出世・老後	吉川弘文館	2023
117	服藤早苗	藤原彰子	吉川弘文館	2019
118	加藤 陽子	フェミニズム「女であること」を基点にする 別冊100分de名著	NHK出版	2023
119	濱口 桂一郎	家政婦の歴史	文藝春秋	2023
120	ガブリエル・スタンリー・ブレア	射精責任	太田出版	2023
121	池田 恵理子	加害の精神構造と戦後責任	緑風出版	2000
122	松井 やより	女性国際戦犯法廷の全記録 1	緑風出版	2002
123	松井 やより	女性国際戦犯法廷の全記録 2	緑風出版	2002
124	上野 千鶴子	限界から始まる 往復書簡	幻冬舎	2021
125	シンバク ジニョン	性売買のブラックホール 韓国の現場から当事者女性とともに打ち破る	ころから	2022
126		世界2023年7月号	岩波書店	2023
127		現代思想 Vol.51-6 フェムテックを考える	青土社	2023
128	ミシュリンヌ・デュモン	ケベックのフェミニズム 若者たちに語り伝える物語	春風社	2023
129	李 亜姣	現代中国の高度成長とジェンダー 農嫁女問題の分析を中心に	東方書店	2022
130	林 香里	ジェンダーで学ぶメディア論	世界思想社	2023
131	水戸部 由枝	近代ドイツ史にみるセクシュアリティと政治 性道徳をめぐる葛藤と挑戦	昭和堂	2022
132	小関 孝子	夜の銀座史 明治・大正・昭和を生きた女給たち	ミネルヴァ書房	2023
133	友田 健太郎	自称詞(僕)の歴史	河出書房新社	2023
134	岩見 照代	戦前・戦中・戦後のジェンダーとセクシュアリティ 復刻 第1巻 変容する	ゆまに書房	2021

135	山崎 明子	「ものづくり」のジェンダー格差 フェミニズされた手仕事の言説をめぐって	人文書院	2023
136	山口ヨシ子	異性装の冒険者 アメリカ大衆小説にみるスーパーウーマンの系譜	彩流社	2020
137	林 博史	帝国主義国の軍隊と性 売春規制と軍用性的施設	吉川弘文館	2021
138	高島 鈴	布団の中から蜂起せよ アナーカ・フェミニズムのための断章	人文書院	2022
139	竹内 愛	ジェンダーと災害の民族誌 変容する農民カーストとネットワーク社会	風響社	2023
140	杉井 静子	ジェンダー平等社会の実現へ「おかしい」から「あたりまえ」に	日本評論社	2023
141	ジェニファー・ラール	こわれた絆 代理母は語る	生活書院	2022
142	パク イスル	ダイエットはやめた 私らしさを守るための決意	明石書店	2023
143	稲原美苗／川崎唯史 ／中澤瞳／宮原優編	フェミニスト現象学—経験が響きあう場所へ	ナカニシヤ出版	2023
144	浅井春夫／谷村久美 子／村末勇介／渡邊 安衣子編著	「国際セクシュアリティ教育ガイド」活用ガイド—包括的性教育を教育・福祉・医療・保健の現場で実践するために	明石書店	2023
145	関垂弓	ヒロインはいつも泣いている—「女だから」悩む歌舞伎の女性たち	淡交社	2023
146	カトリーヌ・キラス＝マ ルサル著、山本真麻	これまでの経済で無視されてきた数々のアイデアの話—イノベーションとジェンダー	河出書房新社	2023
147	谷生俊美	パパだけど、ママになりました—女性として生きることを決めた「パパ」が、「ママ」として贈る最愛のわが子への手紙	アスコム	2023
148	デボラ・キャメロン著、 向井和美訳	はじめてのフェミニズム	筑摩書房	2023
149	小林美香	ジェンダー目線の広告観察	現代書館	2023
150	姫岡とし子／久留島典 子／小野仁美編	〈ひと〉から問うジェンダーの世界史第2巻 「社会」はどう作られる—家族・制度・文化	大阪大学出版会	2023
151	円より子	女は「おかしい！」を我慢できない	CAPエンタテイン メント	2023
152	キャロル・ギリガン著、 小西真理子／田中壮 泰／小田切建太郎訳	抵抗への参加—フェミニストのケアの倫理	晃洋書房	2023
153	土屋敦／藤間公太編 著、野崎祐斗／三品 拓人／宇田智佳／吉 田耕平／平安名萌恵	社会的養護の社会学—家庭と施設の間にとたずむ子どもたち	青弓社	2023
154	クラウディア・フォン・ ヴェールホフ著、加藤 耀子／五十嵐路子訳	自然の男性化／性の人工化—近代の「認識の危機」について	藤原書店	2003
155	伊藤公雄／多賀太／ 大束真生／大山治彦	男性危機—国際社会の男性政策に学ぶ	晃洋書房	
156	周司あきら責任編集	エトセトラ Vol.10 男性学	エトセトラブックス	2023
157	浅井春夫／遠藤まめ た／染矢明日香／田 代美江子／松岡宗嗣 ／水野哲夫編著	Q&A多様な性・トランスジェンダー・包括的性教育—バッシングに立ちむかう74問	大月書店	2023
158	周司あきら／高井ゆと	トランスジェンダー入門	集英社	2023
159	クラウディア・ゴール デン	なぜ男女の賃金に格差があるのか—女性の生き方の経済学	慶應義塾大学出 版会	2023
160	筒井清輝	人権と国家—理念の力と国際政治の現実	岩波書店	2022
161	前之園和喜	性暴力をめぐる語りは何をもたらすのか—被害者非難と加害者の他者	勁草書房	2022
162	アミア・スリニヴァサン 著、山田文訳	セックスする権利	勁草書房	2023
163	マリーケ・ビッグ著、片 桐恵理子訳	性差別の医学史—医療はいかに女性たちを見捨ててきたか	双葉社	2023
164	ミCHEL・オバマ著、山 田文訳	心に、光を。—不確実な時代を生き抜く	KADOKAWA	2023
165	奥山景布子	フェミニスト紫式部の生活と意見—現代用語で読み解く「源氏物語」	集英社	2023
166	玉川裕子	「ピアノを弾く少女」の誕生—ジェンダーと近代日本の音楽文化史	青土社	2023
167	吉村さやか	髪をもたない女性たちの生活世界—その「生きづらさ」と「対処戦略」	生活書院	2023
168	長田華子／金井郁／ 古沢希代子編著、李 素軒／市井礼奈／斎 藤悦子／杉橋やよい ／藤原千沙／山本由	フェミニスト経済学—経済社会をジェンダーでとらえる	有斐閣	2023
169	土屋葉編著	障害があり女性であること—生活史からみる生きづらさ	現代書館	2023
170	由井蘭健／粕谷昌良 監修、小学校社会科 授業づくり研究会著	キミならどう解決する？SDGs人権編—貧困、差別、不平等、難民、戦争…世界が抱える人権問題に向き合おう	誠文堂新光社	2023
171	天童睦子	ゼロからはじめる女性学—ジェンダーで読むライフワーク論	世界思想社教学	2023
172	宮崎浩一／西岡真由	男性の性暴力被害	集英社	2023
173	坂口菊恵	進化が同性愛を用意した—ジェンダーの生物学	創元社	2023
174	大嶋栄子／信田さよ	あたらしいジェンダースタディーズ 転換期を読み解く	金剛出版	2023
175	五月あかり／周司あき	埋没した世界—トランスジェンダーふたりの往復書簡	明石書店	2023
176	溝口彰子	BL研究者によるジェンダー批評入門—言葉にならない「モヤモヤ」を言葉で語る「ワクワク」に変える、表象分析のレッスン	笠間書院	2023
177	山口みどり／弓削尚 子／後藤絵美／長志 珠絵／石川照子編著	論点・ジェンダー史学	ミネルヴァ書房	2023

178	トマ・ピケティ／ロー ル・ミュラ／セシル・ア ルデュイ／リディヴィー ヌ・バンティニ	差別と資本主義—レイシズム・キャンセルカルチャー・ジェンダー不平等	明石書店	2023
179	荒井壽夫	持続可能なまちづくりとSDGs	八朔社	2023
180	安發明子	フランスの子どもの育ちと家族—一人ひとりに届ける福祉が支える	かもがわ出版	2023
181	エリザベス・コップス/ 石井香江監修・綿谷 志穂訳	ハロー・ガールズ アメリカ初の女性兵士となった電話交換手たち	明石書店	2023
182	山口香	スポーツの価値	集英社	2023
183	甲斐田きよみ	ジェンダー平等と国際協力—開発ワーカーと研究者の視点から—	創成社	2023
184	牧野百恵	ジェンダー格差 実証経済学は何を語るか	中央公論新社	2023
185	全国保育団体連絡会	保育白書2023年版	ひとなる書房	2023
186	ジェンダー事典編集委 員会編	ジェンダー事典	丸善出版	2024
187	小山静子	良妻賢母という規範 新装改訂版	勁草書房	2022
188	イ・ヨンソク 森田和樹	兵役拒否の問い 韓国における反戦平和運動の経験と思索	以文社	2023
189	クオンキム・ヒョンヨ	被害と加害のフェミニズム #MeToo以降を展望する	解放出版社	2023
190	ドラウジオ・ヴァレー 伊藤秋仁訳	女囚たち ブラジル女性刑務所の真実	水声社	2023
191	藤田早苗	武器としての国際人権	集英社	2022
192	スザンヌ・レオナード/ 河野貴代美・但馬みほ	21世紀の結婚ビジネス—アメリカメディア文化と「妻業」	三一書房	2024
193	鎌田とし子	「女性史」を生きた社会学研究者の生涯 血さわぎ心躍る日々	文藝春秋企画出版部	2024
194	長沢栄治監修、服部 美奈／小林寧子編著	イスラーム・ジェンダー・スタディーズ3 教育とエンパワーメント	明石書店	2020
195	長沢栄治監修、鳥山 純子編著	イスラーム・ジェンダー・スタディーズ4 フィールド経験からの語り	明石書店	2020
196	長沢栄治監修、岡真 理／後藤絵美編著	イスラーム・ジェンダー・スタディーズ5 記憶と記録にみる女性たちと百年	明石書店	2023
197	長沢栄治監修、竹村 和朗編著	イスラーム・ジェンダー・スタディーズ6 うつりゆく家族	明石書店	2023
198	長沢栄治監修、嶺崎 寛子編著	イスラーム・ジェンダー・スタディーズ7 日本に暮らすムスリム	明石書店	2024
199	長沢栄治監修、岩崎え り奈／岡戸真幸編著	イスラーム・ジェンダー・スタディーズ8 労働の理念と現実	明石書店	2024
200	「結婚の自由をすべて の人に」訴訟全国弁護 団連絡会	同性婚法制化のためのQ&A	岩波書店	2024
201	波田あい子／内藤和 美／亀田温子	「AKK女性シェルター」から「DV防止法」制定へ—1990年代フェミニズム・当事者主体の女性運動記録	かもがわ出版	2023
202	岡野八代	ケアの倫理—フェミニズムの政治思想	岩波書店	2024
203	姫岡とし子	ジェンダー史10講	岩波書店	2024
204	春増翔太	ルポ歌舞伎町の路上売春—それでも「立ちんぼ」を続ける彼女たち	筑摩書房	2023
205	マイカ・ラジャノフ／ス コット・ドウェイン編、山 本晶子訳	ノンバイナリー 30人が語るジェンダーとアイデンティティ	明石書店	2023
206	木村朗子	紫式部と男たち	文藝春秋	2023
207	ベギー・オドネル・ヘ フントン 鹿田昌美訳	それでも母親になるべきですか	新潮社	2023
208	オルナ・ドーナト 鹿田 昌美訳	母親になって後悔してる	新潮社	2022
209	竹信三恵子	女性不況サバイバル	岩波書店	2023
210	斎藤幸平	マルクス解体—プロメテウスの夢とその先	講談社	2023
211	斎藤幸平	人新世の「資本論」	集英社	2020
212	斎藤幸平	大洪水の前に マルクスと惑星の物質代謝	KADOKAWA	2022
213	三浦まり	政治って、面白い！—女性政治家24人が語る仕事のリアル	共栄書房	2023
214	佐藤拓代／松岡典子 ／松尾みさき／赤尾さ	妊娠を知られたくない女性たち	日本看護協会出版会	2023
215	高橋幸子	マンガでわかる！28歳からのおとめのカラダ大全—今さら聞けない避妊・妊娠・妊活・病気・SEXの超キホン	KADOKAWA	2022
216	乳房文化研究会 北 山晴一責任編集、山 口久美子／田代眞一	乳房の科学—女性のからだところの問題に向きあう	朝倉書店	2017
217	長沢栄治	イスラーム・ジェンダー学科研(活動記録)	日本学術振興会 科学研究費 基 盤研究(A)「イス ラーム・ジェン ダー学と現代的 課題に関する応 用的・実践的研	2024

218	北海道大学大学院文学研究院 応用倫理・応用哲学研究教育センター 編集	公開シンポジウム「LGBTQを『理解』するとは？」記録	北海道大学	2024
-----	------------------------------------	-----------------------------	-------	------